

中等部立志式

平成29年2月3日（金）、中等部2年生の立志式が行われました。立志とは「元服」にちなんで（数え年の）十五歳を祝う行事で、将来の決意や目標などを明らかにすることで、大人になる自覚を深めることが目的です。

当日朝は、1・3年生からの歌のプレゼントというサプライズがあり、生徒たちは戸惑いながらも嬉しそうに、先輩・後輩たちと一緒に歌を口ずさんでいました。

その後、聴蛙館での立志式では、約80名の保護者も参加する中で、代表生徒の作文発表や「立志の誓い」、合唱などを行いました。



第二部は、小中体育館で「REG-STYLE」というダブルダッチのグループを招いて行われました。初めて挑戦する二本の縄跳びも、生徒たちはすぐに慣れて上手くなっていきま



した。メディアでも活躍される一流の技を目にした生徒たちは、手拍子を打ったり、歓声を上げたりしながら、にぎやかな楽しい時間を過ごしました。リーダーのKO-YAさんのお話も、「今、目の前にあることを一生懸命やる」という率直な思いが込められており、生徒たちにとって身近で引き込まれる内容でした。

第三部は、教室で家族からのメッセージをサプライズで受け取りました。家族からの温かい励ましの言葉を受けて、涙ぐむ生徒も見られました。改めて感謝の気持ちを、手紙にしたためた生徒たちは、これからの生活に一層の努力をしていく決心を固めた様子でした。受験を一年後に控え、大人へ一歩近づいた自覚を持った生徒たちの表情は、引き締まって見えました。